KYUSHU UNIVERSITY

文部科学省科学技術人材育成費補助事業
ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）

ダイバーシティ・スーパーグローバル教員育成研修（事業名：SENTAN-Q）

令和3年度研修生（3期生）実施要領

男女共同参画推進室作成
（作成日　令和3年2月12日）

SENTAN-Q Diversity and Super Global Training Program for Female and Young Faculty

研修の目的

- 本研修では、優れた研究業績を有する将来有望な本学女性並びに若手教員に対し、世界トップレベルの研究教育力を実践的に身につけさせることで、世界と伍して戦える真に実力のあるダイバーシティ・スーパーグローバル教員として育成することを目的とする。

- 具体的には、2-3年以内に上位職あるいは管理職に登用することが見込まれる部局推薦の優秀な女性並びに若手教員の中から、透明性の高い全学の審査会を経て研修生を選出し、原則２年間のダイバーシティ・スーパーグローバル研修を施し、目標レベルに到達した教員には認定書を与え、原則１年以内にテニュアの付与あるいは１段階の内部昇格を行うものである。

- 研修を通じて、国際通用性のある研究教育スキルが身につくとともに、将来上位職となった後に必要とされる幅広い知識の習得、男性女性ならびに文系理系教員の垣根を超えた学内ネットワークの形成、認定書付与による無意識のバイアスの排除が期待される。

SENTAN Q
Diversity and Super Global Training Program for Female and Young Faculty

研修の内容

- 本研修は、STEP1～STEP6で構成される
  STEP1 研修生の選出
  STEP2 大学ガバナンス、ダイバーシティ・インクルーシブ教育（国内研修）
  STEP3 英語でのアクティブラーニング型教授法教育（国内研修）
  STEP4 留学生への実践的研究指導（国内研修）
  STEP5 最新学問分野等のリカレント教育（国内研修）
  STEP6 最終試験：海外での実践的教育・研究指導（海外研修）
- 研修期間：各研修生につき原則２年　ただしライフイベントによっては延長可能とする
- 令和元年（１期生）より令和６年（６期生）まではJST事業として実施が確定済み
  それ以降の継続は未定（ JST事業期間内に50名程度の修了者を予定）
- STEP1～STEP6の修了認定がなされた教員には、総長より「認定書」が与えられ、修了から原則１年以内にテニュアトラック教員にはテニュア付与、テニュア教員には１段階の内部昇格が与えられる
- 本研修は、JSTダイバーシティ研究環境イニシアチブ（先端型）の支援を受け、九州大学が掲げる中期目標・中期計画、国立大学経営改革促進事業等にある「若手・女性・外国人」を中心に据えた経営改革の一環として、全学協力体制のもと遂行する。

SENTAN Diversity and Super Global Training Program for Female and Young Faculty

研修の詳細(1/6)

STEP1 研修生の選出

透明性の高い全学審査会により、部局推薦者の中から候補者を選出する

- 応募資格者：次のいずれかに該当する女性又は研修初年度における年度末年齢が37歳以下の男性の准教授、講師及び助教
  ①部局ポイントで雇用されている者
  ②期間を定めて雇用されている者のうち、テニュア審査が予定されている者
- 応募期間：令和3年3月1日（月）～5月10日（月）
- 応募書類：様式１～４
- 全学審査会（ヒアリング）日時：令和3年7月上旬予定
  場所：九大伊都キャンパス（詳細は後日連絡）
- 選考基準
  ①十分な研究業績があること　②学生とともに教員も学ぶという九州大学の理念に賛同し、大学や社会を取り巻く新たな問題に対して積極的に学ぶ姿勢を有すること　③海外研修を含む国際的な研究・教育指導スキル向上に意欲的であること
- 審査会メンバー：総長、大学役員、高等研究院特別主幹教授、外部有識者等から10名程度
- ヒアリング言語：英語及び日本語
- 審査時、審査委員に無意識のバイアスチェックシートを配布
- 採択人数（予定）：5-10名/年　原則として男女比1:1 文理融合クラス編成
- 採択者決定：令和3年7月上旬
- 採択者に対する研修のオリエンテーション：令和3年7月下旬
- ３期生研修開始：令和3年8月1日（日）

SENTAN Diversity and Super Global Training Program for Female and Young Faculty

研修の詳細（2/6）

STEP2　大学ガバナンス、ダイバーシティ・インクルーシブ教育（国内研修）

目的　大学のあり方、社会における多様性・包摂生の重要性について、世界トップ大学の講師から学ぶ（必修科目）

ダイバーシティ・インクルーシブ教育

- 研修時期：研修1年目に実質1日の集中講義を1－２回開催
- 研修開催場所：九州大学あるいは福岡市内（状況によってはオンラインで実施）
- 社会における多様性の重要性について学ぶとともに、インクルーシブの概念から生まれた様々なイノベーション事例について学習し、自身の研究に活かす。
- 講師は海外から招聘した有識者

大学ガバナンス

- 研修時期：研修１年目に実質1日の集中講義を1－２回開催
- 研修開催場所：九州大学あるいは福岡市内　（状況によってはオンラインで実施）
- 広く長期的視点に立った大学としてのあるべき姿、大学マネージメント等について、世界トップレベル大学講師（副学長クラス）から講義を受ける

SENTAN Q
Diversity and Super Global Training Program for Female and Young Faculty

研修の詳細（3/6）

STEP3　英語でのアクティブラーニング型教授法教育（国内研修）

目的　世界トップレベルの研究機関からアクティブラーニング教授法について最新の情報を持つ講師から学ぶ（必修科目）

- 研修時期：研修1年目に2-3日程度の集中講義を1回開催
- 研修開催場所：九州大学あるいは福岡市内（状況によってはオンラインで実施）
- 授業は全て英語にて実施　参加体験型授業
- 講師は海外から招聘した専門家または専門職員

研修の詳細（4/6）

STEP4　留学生への実践的研究指導（国内研修）

目的　世界トップレベル研究者をメンターとし、英語での研究指導法を実践で学ぶ

- 研修時期：令和３年8月開始で１年間
- 研修開催場所：研修生研究実施場所
- 留学生（最大２名）に対して、研究テーマ設定～英語での研究指導～論文執筆までを海外研究者メンターのもと実施する
- 海外メンターは、原則として世界トップレベル研究者招聘プログラムProgress100の要件を満たす大学の研究者とする
- 留学生及び海外メンターの選定は、原則として研修生自身が行う
- 海外とのコミュニケーションには、Web会議システムが利用可能（令和元年度に備品として複数人での会議が可能なシステムを男女共同参画推進室内に設置、端末の貸し出しもあり）

研修の詳細（5/6）

STEP5 最新学問分野等のリカレント教育（国内研修）

目的　AIやIoTなど最新データサイエンス、SDGs関連科目等、九州大学の研究教育重点課題等の中から自分の専門外の分野を選択しリカレント教育を受けることで、周辺分野の視野を広げ、学際分野設立や拠点形成、予算要求など、上位職登用後の活躍の可能性を広げる。

- 研修時期：令和３年８月～令和４年７月の間に選択必修科目として2科目以上受講
- 実施場所：九州大学　各キャンパス
- 講師は原則九州大学学内教員とするが、研修生の希望によっては学外講師を招聘
- 文系教員は理系科目、理系教員は文系科目など、専門外の分野の受講を基本とする
  産学連携やアントレプレナーシップなど研究アクティビティの向上に関する講習についても受講科目に加える
- このSTEP５の受講はSTEP6の海外研修の後でも良い
- 講義は英語または日本語でアクティブラーニング方式で実施

研修の詳細（6/6）

STEP6 最終試験：海外での実践的教育・研究指導（海外研修）

目的　SENTANーQの最終試験としての海外研修。これにより国際的に通用する研究教育スキルを身につけたかどうかを判定する。

- 研修時期：令和4年８月～令和５年7月の間に、原則８週間以上
- 実施場所：海外研究教育機関（原則協定校とするが、それ以外のトップ大学であっても良い）
- STEP6にはSTEP2～STEP４のプログラムを修了できた研修生だけが参加できる
- 海外研究教育機関での英語による専門科目の講義。授業実施が難しい場合は、海外複数大学でのチュートリアル講義で代行することができる。
- 海外研究教育機関での英語による学生指導。海外トップ教員をメンターとし、STEP４と同様、PIとして国際共著論文作成までを実施する。
- 研修先並びにメンターの選定は原則として研修生自身が行う
- 海外派遣に関わる経費はSENTAN-Qプログラムが負担する

研修到達度の評価方法

STEP2, STEP3 , STEP5

- ルーブリック表などを使った研修の目標達成度の定量評価は、原則として担当講師に委ねる
- この際、研修生による「自己評価」も合わせて行い、研究内容の適性度について次年度のプログラムにフィードバックする

STEP4, STEP6

- 国際的に通用する研究教育スキルを身につけたかどうかの判定は、国際共著論文の達成度等を含めて、メンターである海外トップ教員が行う。

最終的な研修修了の認定（原則２年間の実施期間後）は、
審査会の下に置く実施委員会の審議を経て、総長が決定する

追記

- 本研修は、女性並びに若手教員が、世界トップレベルの海外講師に直接指導を受け、自身の研究教育力を厳しく評価され、それをパスする経験をすることで、世界を舞台に他国の研究者と渡り合う自信を身につけることを目的とするもので、単に女性並びに若手教員の上位職数を増やすことが目的ではない。
- 世界の研究をリードする多様で秀逸な女性並びに若手人材を発掘し、育て、世界に向けてその実力を大きくアピールすることが最終目標である。
- 研修生は、この研修の趣旨を理解し、この研修の機会を最大限に活用して、自身の学びと目標達成に向けて努力してほしい。

ダイバーシティ・スーパーグローバル教員育成事業（SENTAN-Q ）

修了認定
ダイバーシティ・スーパーグローバル教員

✓ テニュア獲得
✓ １段階内部昇格

■ 海外プログラム

８週間以上

STEP6（最終試験）（必修）
海外での実践（協定校等）
- 英語での専門科目の講義
- 英語での学生研究指導

■ 学内プログラム

STEP4　（必修）
- 独立PIとして**留学生への研究指導実践**
（世界トップ研究者によるメンター）

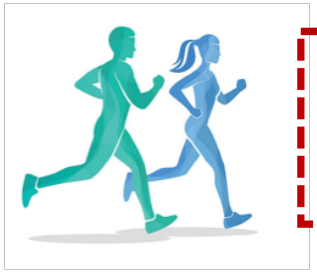
STEP5　（選択必修）
学内リカレント教育（専門外分野）
- データサイエンス(AI・IoT)
- SDGs関連科目
- アジアの歴史と国際情勢 など

STEP2　（必修）
- **大学ガバナンス教育**
- 無意識のバイアス等
ダイバーシティ・インクルーシブ教育

STEP3　（必修）
- 世界トップ講師招聘による世界最新の
アクティブラーニング授業法教育

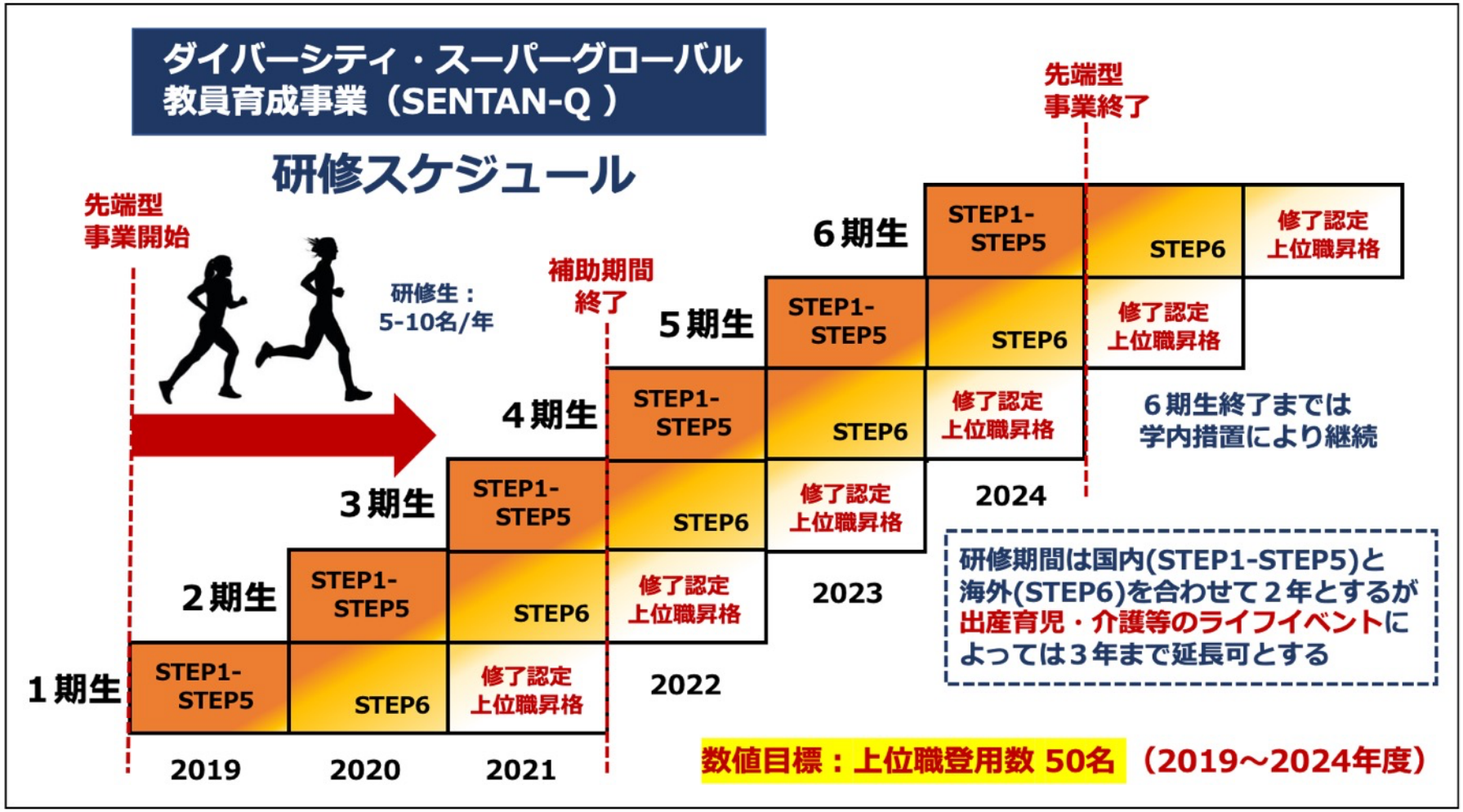
STEP1
- 透明性の高い審査による研修生の選出
（女性および男性若手教員（研修初年度における年度末年齢が37歳以下）
- 男女同数・文理融合のクラス編成

実質的昇任審査



開始から修了認定まで：
2-3年/人を想定

SENTAN Q
Diversity and Super Global Training Program for Female and Young Faculty



- ■ 女性および若手教員の国際研究教育力の向上と早期上位職登用が目的
- ■ 「認定書」を与え、上位職へ登用する際の無意識のバイアスを取り除く
- ■ 研修受講による学内ネットワークの形成：上位職ならびに管理職への登用後、活躍しやすい環境を整える